
日本の玄関口・羽田空港国際線ターミナルを日本の地域・特色をPRする拠点に。
「にっぽんは、楽しいぞ！-Waku Waku Nippon-」を開催！
2018年度より年間を通じてイベント開催

2020年東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合*（会長：國定勇人、以下、首長連合）と東京国際空港ターミナル株式会社（本社所在地：東京都大田区羽田空港2-6-5、代表取締役社長：土井勝二）は、2018年度より、年間を通じて、日本の地域の魅力・特色を発信していくイベント「にっぽんは、楽しいぞ！-Waku Waku Nippon-」を羽田空港国際線旅客ターミナル（以下、羽田空港）で開催していきます。

日本の空の玄関口である羽田空港にて、日本の各地域のまだまだ知られていない魅力ある文化や地域の特色・多様性を伝えていくため、各地域の自治体が出展し、地域のコンテンツを羽田空港内「お祭り広場」「江戸舞台」でPR・展示します。

2週間を1会期として出展自治体が入れ替わり、年間を通じて様々な地域の魅力が伝わるように展開していきます。本イベントを開催し、羽田空港を日本の地域・特色をPRする拠点としていきますので、是非ご期待ください。

なお、本イベントの出展自治体は、2018年度開催に向けて、首長連合を窓口として参加自治体に対して順次募集していきます。

<にっぽんは、楽しいぞ！-Waku Waku Nippon- 実施概要>

名称：にっぽんは、楽しいぞ！-Waku Waku Nippon-
実施期間：2018年4月～2019年3月（2018年度） 1会期2週間×15回開催（予定）
実施場所：羽田空港国際線旅客ターミナル 5階お祭り広場・4階江戸舞台など
主催：東京国際空港ターミナル株式会社・
2020年東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合*
企画運営：にっぽんは、楽しいぞ！実行委員会（マーケティングガレージ）
出展自治体：1会期最大5自治体 年間延べ75自治体

*2020年東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を、スポーツの祭典に留まるものではなく、これを契機に各地域が特色を活かした様々な取組みを行うことで、地域の活性化と魅力の発信につながると捉え、広域的な連携を図ることを目的に2015年6月に設立。意欲ある462市町村（2016年12月28日時点）が参加。世界に向けて日本と地域の魅力及び総合力を発信し、地域の活性化をより確実なものとしていく。

<開催ロゴ>

にっぽんは、楽しいぞ！
— Waku Waku Nippon —

【主な実施内容】

■羽田空港5階「お祭り広場」での自治体ブースの展開

5階「お祭り広場」が本イベントのメイン会場となり、各会期2週間の期間中、出展自治体の魅力・特色を伝えられるブース展開を実施します。

「お祭り広場」は檜を常設し、お祭りの雰囲気を感じられるイベント広場となっています。本イベント開催により、羽田空港を訪れるお客さまが日本の様々な地域に触れ、また、日本の各地域ごとに異なる多様な文化を感じられるような展開を行います。

期間中、平日の期間中は出展自治体の特色を活かしたフォトブース及び展示を中心に実施し、週末に地域文化の体験ワークショップ・観光PR・特産の展示販売などを実施する予定です。



2017年3月及び8月にプレ開催を実施し、多くのお客さまに地域のコンテンツを楽しんでいただきました。

■羽田空港4階「江戸舞台」での自治体演目の実施

4階「江戸舞台」では、出展自治体のお祭りや伝統芸能など地域の文化・特色を感じられる様々なステージイベントを実施する予定です。

日本の各地域に存在する様々な文化やその地域の特徴を、演目を楽しみながら知っていただくステージとできればと考えています。



【スケジュール】

●第1期（2018年4月～6月）※予定

- 第1回 4月2日（月）～15日（日）
- 第2回 4月16日（月）～29日（日）
- 第3回 5月14日（月）～27日（日）
- 第4回 6月4日（月）～17日（日）
- 第5回 6月18日（月）～7月1日（日）

●第3期（2018年10月～12月）

- 第9回 10月前半
- 第10回 10月後半
- 第11回 11月後半
- 第12回 12月前半

●第2期（2018年7月～9月）

- 第6回 7月第2週～3週
- 第7回 7月第4週～8月第1週
- 第8回 9月第1週～2週

●第4期（2019年1月～3月）

- 第13回 1月中旬
- 第14回 2月前半
- 第15回 2月後半～3月初め

※第2期以降の具体スケジュールについては、決定次第、お知らせいたします。